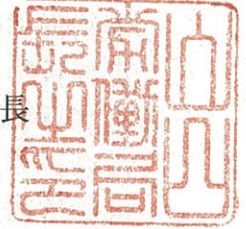


山口労発基 0717 第1号  
令和元年 7 月 17 日

別記の団体の長 殿

厚生労働省山口労働局長



令和元年度（第70回）全国労働衛生週間の実施について

労働者の安全と健康の確保対策の推進につきましては、日頃より格段の御配慮を賜り感謝申し上げます。

さて、厚生労働省では労働衛生に関する国民の意識の高揚と職場における自主的労働衛生管理活動の促進を図るため、令和元年度全国労働衛生週間実施要項（別添）に基づき、10月1日（火）から同月7日（月）までを本週間、9月1日（日）から同月30日（月）までを準備期間として全国労働衛生週間を実施します。

労働衛生分野では、過重労働等により労働者の命が失われることや健康障害、職場における労働者のメンタル不調、病気を抱えた労働者に対する治療と仕事の両立支援、化学物質による重篤な健康障害などが重要な課題となっています。このような状況を踏まえて、改正労働安全衛生法（平成31年4月1日施行）に基づく、労働時間の状況の把握や長時間労働者に対する医師の面接指導等の実施の徹底、病気を抱えた労働者の治療と仕事の両立支援を社会的にサポートする仕組みの整備、化学物質対策については、ラベル表示・安全データシート（SDS）の交付・入手の徹底に取り組むこととしています。

今年度のスローガンは、健康であることは、働く上での基本であり、職場で一丸となって健康確保対策を進めることで、誰もが安心して健康に働ける職場を築いていくことを表した、「健康づくりは 人づくり みんなでつくる 健康職場」に決定されました。このスローガンの下、全国労働衛生週間を展開することとされています。

つきましては、貴会におかれましても、上記趣旨を踏まえ、会員事業場に対し、その周知を図っていただきますとともに、各事業場において活発な活動が行われますよう、特段の御配慮をお願いいたします。